



校 区 探 検

テクノパーク

校区内に、テクノパークと呼ばれる工業団地があります。平成元年に造成が始まり、約89haが開発されました。

「第三次全国総合開発計画に基づく『南和モデル定住圏計画』の中核事業として、南和地域の中核都市である五條市に緑豊かな工業団地を開発し、地元雇用機会の創出、県工業のレベルアップ及び地場産業の振興を図り、若者が定住できる魅力ある産業ゾーンを形成することにより、南和地域の活性化と県土の均衡ある発展を期するものである。」と謳われています。現在、32社がここで操業しています。

付近には京奈和自動車を通り、住宅地も開発され、昔の北宇智とは様子が一変しています。40年ほど前、現在の北宇智小学校の建設にあたり、児童数の増加を見越して3階建てに増築可能な2階建ての校舎が建てられました。しかし、児童数は年々減少し、学校は2階建てのままとなっています。

学校の北側にも北宇智工業団地が造成されています。ここは20年ほど前までは自然のままの山野で、春には野いちごを帽子いっぱい摘んで、にこにこ顔で教室に帰ってくる児童の姿がありました。この造成地を見ては、あの頃のことを懐かしく思い出す日々です。



テクノパーク遠望